

ファミリーサポート・ぐりとぐら の あゆみ

平成10年度 (1998)

○上伊那初の「保育サービス講習会」(駒ヶ根市 女性ふれあい館主催)に参加。

保育サポーター17名誕生

平成11年度 (1999)

会員数 17名	お預かり(5~12月) のべ140人
---------	--------------------

○「ファミリーサポート・ぐりとぐら」と命名

☆講演会「こどもの心をよんでいますか? 県看護大 石川利江」開催

☆看護大学「子どもの虐待防止研究会」「たんぽぽの会(アトピーをもつ子どもと親の会)への参加(～現在まで)

☆「子育て関連サークル連絡会」発足の呼びかけと、とりまとめ(～現在まで継続参加)

☆ふれあい広場参加(～現在まで)

☆ホーム祭参加(～現在まで)

○女性団体連絡会登録活動(～2009年まで)

○ボランティア連絡協議会登録活動（～現在まで継続活動）

○市民ネットアルプス登録活動（～2000年まで）

【 市 飯坂保育園内子育て支援室 開室 】

平成12年度 （2000）

会員数 23名	お預かり(1～12月) のべ295件	のべ729人
---------	--------------------	--------

○託児問い合わせ専用の携帯電話を設置 090-3221-4666

○障がい児の託児をはじめ（タイムケア事業の引き受け団体となる）

☆「子育て交流会」2回開催

☆公開講座「こどものからだの発達と病気 昭和伊南総合病院 滝芳樹」開催

☆第1回「こどもとおかあさんのための音楽会バイオリン・ピアノ・オーボエ」開催

☆「子育て中のお母さんのための市町村合併についての説明会」開催

○市内「子連れで利用できる施設一覧」作成（子育て関連サークル連絡会）

○男女共同参画研究集会で子育ての分科会を担当

平成13年度 （2001）

会員数 34名

お預かり(1～12月) のべ696件 のべ1278人

○託児おもちゃ、活動用エプロンの購入

○市のホリデーサポート事業（休日のお預かり）の引き受け団体として登録

☆「子育て交流会」2回開催

☆講演会「こどもの虐待ってどんなこと？ 県看護大 北山秋雄」開催

☆第2回「こどもとおかあさんと森の音楽会 フルート・オーボエ・ピアノ」開催

平成14年度 (2002)

会員数 37名

お預かり(1～12月) のべ655件 のべ1261人

○土曜保育を市に要請

☆「子育て交流会」2回開催

☆公開勉強会「こどもの育て方それぞれ～預けますか？預けませんか？～ 県看護大 吉沢豊子」

☆第3回「こどもといっしょに森の音楽会 木管五重奏」開催

○子育て支援冊子初版「親子でおでかけマップ」発行 (子育て支援室)

○「駒ヶ根市に幼い子どもと、子どもを育てる人たちが集える場所についてのお願い」の署名

活動開始 (子育て関連サークル連絡会)

平成15年度 (2003)

会員数 33名

お預かり(1~12月) のべ641件 のべ1258人

○ぐりとぐらの名前使用について、福音館書店を通じて作者に許可をいただく。

☆第4回「こどもといっしょに森の音楽会 2台のピアノ・オカリナ」開催

○平成14年度に引き続き「駒ヶ根市に幼い子どもと、子どもを育てる人たちが集える場所についてのお願い」の署名活動と市への陳情

→ 駅前アルパ3階に「きっずらんど」オープン(10月)

○子育て関連サークル連絡会から、新サークル「おでかけママップ」が独立し活動開始

【市 土曜拠点保育開始】

○図書館協議会参加(～現在まで)

平成16年度 (2004)

会員数 32名

お預かり(1~12月) のべ406件 のべ1368人

☆「子育て交流会」開催

☆第5回「こどもといっしょに森の音楽会 ソプラノトリオとピアノで森の秋」開催

☆公開講座「子育て中のお母さんのための市町村合併説明会」開催 (企画財政課 講師)

○子育て支援冊子第2版「おでかけマママップ」発行

○食育懇話会参加（～2004年まで）

【 市 5歳児検診を始める 】

平成17年度（2005）

会員数 40名	お預かり(1～12月) のべ524件	のべ1358人
---------	--------------------	---------

☆第6回「こどもといっしょに森の音楽会 アンサンブルファンファールのクリスマス（金管5重奏）」

開催

☆ふれあい広場 当年より「ふれあい魚つり」で参加

【 あけぼの園 「つくし園」として市に移行 】

平成18年度（2006）

会員数 35名	お預かり(1～12月) のべ510件	のべ1375人
---------	--------------------	---------

○女性ふれあい館託児室の避難マニュアルを作成・掲示

○非常持ち出し袋・防災頭巾を設置

☆第7回「こどもといっしょに森の音楽会 アルパとピアノのフルーツと」開催

○子ども用品フリーマーケット開始 年2回（子育て関連サークル連絡会）

○男女共同参画研究集会で子育ての分科会を担当

○次世代育成懇話会（子育て10箇条策定）参加（～2007年）

平成19年度（2007）

会員数 30名

お預かり(1～12月) のべ456件 のべ1250人

☆第8回「こどもといっしょに森の音楽会 バイオリンとチェロの調べ風に乗って」開催

○市ファミリーサポートセンターの設立の可否等を行政とともに検討をはじめ

○昭和伊南総合病院から産科がなくなる問題についての勉強会「昭和伊南総合病院から産科がなくなるって本当ですか？」の開催を中心となって進める

→ 「安心して安全な出産ができる環境を考える会（in伊南）」へ

○子育て支援冊子第3版「おでかけママップ」発行

平成20年度（2008）

会員数 31名

お預かり(1～12月) のべ238件 のべ688人

○おもちゃの家より玩具を譲り受ける

☆第9回「こどもといっしょに森の音楽会 高原の秋はずむマリンバ」開催

○市(社協)のファミリーサポートセンター立ち上げのための話し合いと準備を進める

【 つくし園 きらら (元観成園) に移転 】

【 伊那養護学校「小学部はなももの里」分教室開室 (中沢小学校内) 】

平成21年度 (2009)

会員数 30名	お預かり(1~12月) のべ146件	のべ 409人
---------	--------------------	---------

☆公開講習会「緊急サポート講習会」開催

☆第10回「こどもといっしょに森の音楽会 日本の音と秋の風 (和楽器ユニット)」開催

○市(社協)のファミリーサポートセンタースタート(4月) 当会会員も協力会員として登録

○市民活動センター「ぱとな」登録 (10月オープン)

平成22年度 (2010)

会員数 26名	お預かり(1~12月) のべ105件	のべ 302人
---------	--------------------	---------

☆第11回「こどもといっしょに森の音楽会 新米パパが歌う子どもに聴かせたいうた (テノール)」

開催

☆公開勉強会「子どもの権利条約について教えてください 元人権擁護委員・中村榮三」開催

○子育て支援冊子第4版「おでかけマママップ」発行

【 伊那養護学校「中学部はなももの里」分教室開室（東中学校内） 】

平成23年度（2011）

会員数 17名	お預かり(1～12月) のべ119件	のべ 237人
---------	--------------------	---------

○ふれあい広場 当年より昼食部協力参加

☆「子どもによる子どものための子どもの権利条約」を赤穂中に掲示

平成24年度（2012）

会員数 17名	お預かり(1～12月) のべ72件	のべ 210人
---------	-------------------	---------

○ぐりとぐらの大同窓会を開催

○「たかずやの里」建て替えのための寄付を行う

○子育て事業リーダー養成講座(市こども課)に参加

【 社協にボランティアセンター設置（ボランティア連絡協議会） 】

平成25年度（2013）

会員数 18名	お預かり(1～12月) のべ107件	のべ 295人
---------	--------------------	---------

- 「子育てひろば ひらけごま」が会員として参加。協力活動が始める
- 文化センター託児室の避難マニュアルのまとめ直しと再掲示を行う
- 送迎託児料金の見直しを行う
- 長野県社会福祉協議会より活動表彰を受ける
- ☆「訪問型子育て支援 ホームスタート」についての学習（清瀬市ピッコロ 小俣みどり代表）
- ☆ホーム祭にて「伊那谷（辰野～飯田）市町村別お子さんのお預かり事業状況調査」のまとめを展示
- 経塚保育園建て替えについて市子ども課担当者と懇談
- 駒ヶ根市「子ども子育て会議」への参加（～平成30年度まで継続参加）
- 東京都中野区「ココラク」との交流会（駒ヶ根市観光協会主催）

平成26年度（2014）

会員数 16名	お預かり(1～12月) のべ187件	のべ325人
---------	--------------------	--------

- 会の対外関係を整理し、関係図を作成
- ☆「伊那市児童養護施設 たかずやの里」「宮田村子育て総合施設うめっこらんど」見学
- ☆ホーム祭にて「たかずやの里」「うめっこらんど」のまとめと「ひらけごま」の活動展示
- 経塚保育園建て替えに伴い、子育て支援施設について市子ども課担当者と懇談

平成27年度 (2015)

会員数 14名	お預かり(1~12月) のべ134件 のべ364人
---------	---------------------------

○「子育てひろば ひらけごま」が「地域での子どもの居場所づくり事業」として活動

☆「切れ目のないケアについて」(おひさま助産院助産師 小林 まゆみ)

☆「放課後デイサービスについて」(障害児相談支援事業所しろくまジャンプ 武井弘江)

☆十二天の森(駒ヶ根市きっずあそびパーク)見学と散策

☆安曇野市子育てひろば「ぱおぱお」 飯田市子育てサロン「おしゃべりサラダ」見学

☆ホーム祭にて「ぱおぱお」のまとめを展示

○少子化対策会議、地方創生会議への参加 (2018年度まで)

○経塚保育園建て替えに伴い、市子ども課担当者と懇談

○子育て支援士2種 受講

平成28年度 (2016)

会員数 18名	お預かり(1~12月) のべ101件 のべ340人
---------	---------------------------

○これまでに作成した託児関連資料、マニュアル全ての見直しと整理を行う

○会の法人化への研究(子ども課とともに県のセミナーへの参加、個別調査等)を行う

○総会にて法人化を決定

○経塚保育園内新設予定の「子育てひろば」について共に準備をすすめる

(新しい経塚保育園見学、子育て支援室との懇談、担当者による準備)

☆飯田市「おしゃべりサラダ」「長野こどもの城」見学と懇談

☆ホーム祭にて「駒ヶ根市における託児の経過と現在の状況」「ひらけごま」の活動を展示

○当会託児管理担当が市のファミリーサポートセンターのコーディネーターを兼務

○当会会員2名が子育てひろば「まあるくなあれ♪」職員となる

○子育て支援士2種、ひろば全協全国交流会、女性労働協会事故防止セミナー、

ひろば全協リーダーシップ研修 受講

【 市 経塚保育園建て替え完成 】

【 市 子育て支援センター・一時預かり室が飯坂から経塚へ移転 】

【 市 子育てひろば 「まあるくなあれ♪」 オープン 】

【 市 8カ月未満の子どもの一時預かり保育事業開始 】

【 市 病児保育（まえやま内科胃腸科クリニック内 病児保育室へ委託） 開始 】

【 ファミリーサポートセンター 社協委託から市の直営へ 】

平成29年度 (2017)

会員数 19名

お預かり(1～12月) のべ225件 のべ743人

他、保育協力会員登録22名

○市のファミリーサポートセンターに代わり、団体託児を当会にて受け入れる

○会の法人化見送り決定（市の事業委託見送りにより）

○保育協力会員を会員登録する

○高砂園へ活動拠点を設置し、休日、早朝、夜間のお預かりが無理なく受けられるようになる

○特別会員として5名の専門職が入会する

○ふれあい広場へ介護友達ボランティア部（休憩テント、付き添い）で参加

☆公開学習会「お母さんがいきいき子育てするために（長野県看護大学 清水嘉子学長）」開催

☆飯田市子育てサロン「おしゃべりサラダ」視察と懇談

○子育てひろば「まあるくなあれ♪」ファミリーサポートセンターの協力を行う

○子育て支援施設等の委託について教育長他(次長・課長・係長)との懇談を行う

○議会にて子育て支援施設等の委託についての市の考え方を質問

【 団体託児 市のファミリーサポートセンター事業の対象外となる 】

【 市子ども課 経塚保育園内子育て支援施設（ひろば等）を平成33年度～委託に出す為の計画と予算を3か年計画に盛り】

平成30年度 （2018）

会員数 18名	お預かり(1～12月) のべ310件	のべ986人
---------	--------------------	--------

他、保育協力会員18名、特別会員5名

○駒ヶ根市文化財団奨励賞を受賞する

○赤い羽根共同募金を受け、ホームページ作成、高砂園託児室整備をする

○新年度からの託児料金、会員、会費見直し(団体会員新設)の検討と依頼をする

○保育協力会員の交流会を行う

○教育委員会次長、子ども課課長、係長との懇談を行う

○全国保育グループ連絡会に参加する

☆公開学習会「子どもの心と気持ち、育てる人の心と気持ち」(長野県看護大学学長北山秋雄)開催

☆第12回「子どもといっしょに街の音楽会 (バイオリンとピアノを楽しみましょう♪)」開催

(Vi 原ゆかり、Pf 川上陽子)

○病院運営審議会、ありかた検討委員会への参加（お産の会に引き続き2010年より現在まで）

○子育てひろば「まあるくなあれ♪」ファミリーサポートセンターの協力を行う

平成31年度（令和元年度）（2019）

会員数 18名

お預かり(1～12月) のべ279件 のべ868人

他、保育協力会員18名、特別会員5名

○駒ヶ根市市政65周年市政功労賞を受賞する

○会発足20周年の同窓会を行う（高砂園にて）

○規約改訂により、団体託児の依頼団体及び協力会員について年会費をいただく

○活動用エプロンを新調（イラストさとはつみ、プリント駒ヶ根工業高校の協力による）

○保育協力会員の交流会を行う

○子ども課課長、係長との懇談を行う

○駒ヶ根市保健師との懇談を行う

○時期市長選候補者2名との懇談をそれぞれ行う（伊藤ゆうぞう氏、小松原繁樹氏）

○ふれあい広場、高砂園ふれあいの集い、ホーム祭への参加

☆第13回「子どもといっしょに街の音楽会（シンガーソングライター湯澤かよこ）」開催

○子育てひろば「まあるくなあれ♪」ファミリーサポートセンターの協力を行う

【市子ども課 3か年計画から、経塚保育園内子育て支援施設（ひろば等）の委託予算を外す】

令和2年度（2020）

会員数 18名	お預かり(1～12月) のべ151件	のべ323人
---------	--------------------	--------

他、保育協力会員11名、特別会員5名

★新型コロナウイルスの感染拡大により、活動が大きく制限される。

○保育協力会員の交流会を行う

○子ども課課長、係長との懇談を行う

○託児料金（預かる側）の改訂を検討する（令和3年度より新料金スタート）

☆子育てひろば学習会を行う 参加：他市町村も含めた関係者40名

「もっと活かせるかもしれない！子育てひろばの繋がりを考える」

～地域子育て支援拠点事業に期待される役割～（NPO法人マミーズネット代表 中條美奈子さん）リモート

☆災害ボランティア立ち上げ訓練に参加する（ボランティア連絡協議会、社協）

☆コロナ感染拡大により、ふれあい広場、高砂園祭中止となる。

☆ホーム祭にて活動展示を行う（ホーム祭としては最後）

○子育てひろば「まあるくなあれ♪」ファミリーサポートセンターへの協力を行う

令和3年度（2021）

会員数 14名	お預かり(1～12月) のべ243件	のべ384人
---------	--------------------	--------

他、保育協力会員13名、特別会員5名

★前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大により活動が大きく制限される。

託児数はやや戻る。

○保育協力会員との交流会を行う

○子ども課赤羽課長、山田係長との懇談を行う

○アウトリーチに向けての学習会を3回行う

「駒ヶ根市の子育て支援内容の確認と守秘義務について」ぐりとぐら託児コーディネーター 小倉絵里香

「耳を澄ませて心を結ぶ～あなたの思いを上手に伝えるアプローチを目指して～」社会福祉士 弓田香織

「あなたの力を貸してください～産後間もないママと赤ちゃんにできること～」助産師 小林まゆみ(リモート)

○図書館購入の児童書 6 冊のスポンサーとなる（こどものとも（012・年少版・年中版）、こどものとも、かがくのとも、ちいさなかがくのとも）

○託児料金(預かる側)の改定

平日 1 時間あたり 600 円→850 円 土日祝日 1 時間あたり 700 円→950 円

預ける方の料金を据え置くため、差額分を企業、個人からの寄付金で補填する

☆コロナ感染拡大により、ふれあい広場、高砂園祭中止となる

☆第1回すずらん文化祭（公民館と旧女性ふれあい館合同）にて活動展示を行う

○子育てひろば「まあるくなあれ♪」ファミリーサポートセンターへの協力を行う